

ミュージック・シェアリングが 香川西部支援学校にやってくる!

認定 NPO 法人ミュージック・シェアリングの「訪問プログラム」を今回初めて実施します。

ミュージック・シェアリングの「訪問プログラム」とは、協力アーティストが全国の学校や病院、養護施設、高齢者施設などを訪問し、様々な事情でコンサートに足を運ぶ機会の少ない人々に音楽を届ける取組みです。普段生活している場所や教室・病室訪問などでコンサートを行うなど、ニーズに合わせた内容を演奏者が検討してくれます。目の前で演奏鑑賞や、演奏家との交流を通して、音楽をより身近に感じることができます。

年間2回(春、秋)の実施を予定しており、今回は、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの演奏者4名による弦楽四重奏を予定しています。楽器や楽曲についてのお話、演奏者への質問コーナーなどもあり、児童生徒は、とても楽しみにしています。

1 日 時 令和6年6月20日木曜日 9時50分～11時30分

2 場 所 香川県立香川西部支援学校 小・中学部各教室
(観音寺市出作町712番地 TEL0875-25-1775)



3 演奏者 認定 NPO 法人ミュージック・シェアリング
【^{ごとう}五嶋みどり(ヴァイオリン)、エレノア・デ・メロン(ヴァイオリン)、^{かさい ひろき}笠井 大暉(ヴィオラ)、
アレハンドロ・ゴメス・パレハ(チェロ)】

4 参加者 香川県立香川西部支援学校
小学部1～4年生、中学部1～3年生 児童生徒、教職員 約100名

5 その他 取材の方は、当日本校事務室にお越しく下さい。